

市区町村別の被害想定  
(人的被害・建物被害)  
の考え方について  
(部会長案)

- ・「大阪府域の被害想定(人的被害・建物被害)」と同様の考え方に基づき、最大ケースを抽出した上で検討
- ・市町村の意向を踏まえて検討

項目	検討条件		府域最大	市区町村別
①震度分布	陸側ケース		○	田尻町以外
	東側ケース		—	田尻町
②津波波源・施設条件	浸水体積が最大		ケース④ 条件1	別表参照
地震火災	季節・時間帯	冬18時	○	○
		夏12時	○	○
	風速別	1%超過確率風速	○	○
津波避難	行動別	早期避難者比率:低	○	○
		発災後すぐに避難	○	○
	時間帯	冬18時	○	○
		夏12時	○	○
組合せ合計			4ケース	4ケース

# ① 震度分布ケース

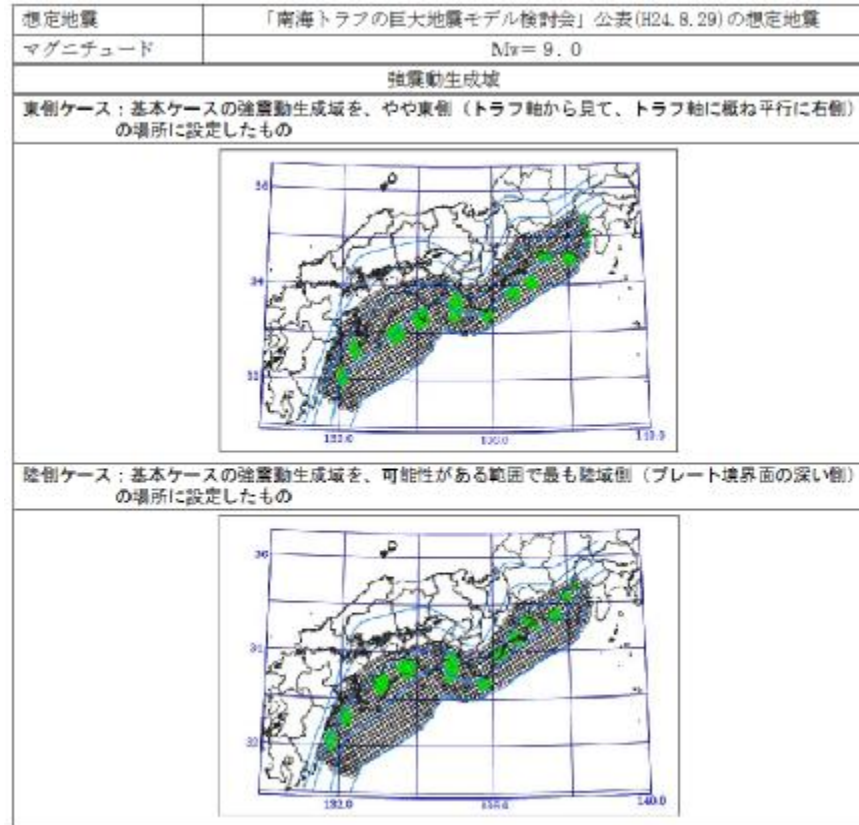


図 対象断層モデル図



図 工学的基盤位置計測震度最大ケース

## ② 市区町村別の津波波源・施設条件ケース

津波波源	ケース3		ケース4		ケース5	ケース10		
施設条件	条件1	条件2	条件1	条件2	条件1	条件1	条件2	条件3
大阪市	浪速区		北区	住吉区	旭区		住之江区	大正区
			中央区		城東区		西成区	
			鶴見区				港区	
			西区				此花区	
			西淀川区					
			福島区					
			都島区					
			淀川区					
堺市		西区	堺区					
各市	高石市	泉大津市	豊中市	泉佐野市		泉南市	貝塚市	
	阪南市	和泉市	岸和田市	忠岡町				
	岬町	田尻町						